

令和3年第1回我孫子市生涯学習審議会会議録

1. 招集日時 令和3年12月27日（月）午後2時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 渡邊 陽一郎 岩崎 利彦 栗原 祐子
鈴木 浩 鈴木 雅人 中村 孝行
福田 晶子 入野 勢津子 古内 新一
大和 哲
4. 欠席委員 木川 恵美子 白水 智 弘實 さと子
藤間 恵太朗
5. 出席職員 教育長 丸 智彦
生涯学習部部长 木下 登志子
生涯学習部次長兼生涯学習課長兼生涯学習センター
長兼公民館長 菊地 統
生涯学習課課長補佐 鳴島 道
文化・スポーツ課課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記
念館長 辻 史郎

午後 14 時 00 分開会

○事務局 これより令和3年度我孫子市生涯学習審議会を開催します。まず始めに、教育長からご挨拶をさせていただきます。

○教育長 今年の4月1日から教育長になりました、丸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私は、教員に採用されてから、学校現場で17年間、教育行政で19年間、子どもたちが生き生き学校教育を送るためにと力を尽くして参りました。4月1日からは学校教育だけではなく生涯学習まで進めなければならないということで、この9か月間、走っては参りましたが、まだまだ知識としては足りないと思っております。けれども、その中で一番財産になったと思いますのは、これまでは学校教育に携わる人との付き合いがとて多かつたのが、この9ヶ月では生涯学習に関わる方が多く、自分にとってためになり、プラスになりました。今後も多くの人と関わる中で、自分の力の幅を広げていきたいなと思っております。さて、机上に配布させて頂いた資料にありますように、来年度から我孫子でも、「コミュニティスクール」の導入を検討しているところであり、4月からは市内の小中19校全部で導入する予定です。その中で、何が変わるのか申しますと、我孫子市では学校評議員制度があり、その下で、コーディネーターが学校のニーズに応じてボランティア活動等を実施する「学校地域支援本部」がございます。それを新たに各校の「学校運営協議会」という形にします。従来の学校評議員は「意見をうかがう」ことが大事だったのに対し、今後は「学校と地域と一緒に考えて、一緒に活動しますよ」というところが大きな違いでございます。そこでは、例えば学校で道徳教育や安全教育をしたい場合には、地域の方々と一緒に考え、地域が学校をどうサポートできるのかを

委員さんに提案していただき、運営協議会の中で、学校と地域と一緒に考え、一緒に活動するという形でございます。本日の審議会でこの話を挨拶に入れさせて頂きましたのは、このコミュニティスクールに対し、密接に関わって下さるであろう委員さん方がとても多く、ですので来年になりましたら、各団体さんのところへご挨拶に伺いまして、この取り組みについてのご協力を依頼しようと思っているからでございます。本日は年末の、(年の瀬も)押し迫った中ではございますが、当会議にご参加くださり、ありがとうございます。また来年度、4月1日以降も、いろいろな面でご協力をお願いさせて頂くことがあると思いますけれども、よろしく願いいたします。簡単ではございますが、挨拶とさせて頂きます。よろしく願いします。

○事務局 続きまして、渡邊会長よりご挨拶を頂きます。

○渡邊会長 コロナ禍では、教育活動も色々と制約を受けてきました。(対面型でやるのは)かなり久しぶりの会議ですね。本日はこの会議についてもできるだけ短時間で実施したいので、ご質問は端的な形でお願ひします。いつも通りの(コロナ前のような発言時間の長い)やり取りでは、(感染対策上、会議の実施が)難しくなります。質問につきましては、既に出ているものは答えさせて頂きますが、長いご質問を頂いて、ご回答できない場合は、後日事務局から回答する形としたいと思ひます。前もって、ご質問を頂いている方につきましては、今日既に回答を頂いておりますので、それを読み上げて頂く形になるかと思ひます。ご指名をさせて頂くのに、できれば名前を私のほうに向けていただければと思ひます。申し訳ありませんけれども、今日はなるべく早めに終わらせますので、よろしく願いいたします。

○事務局 それでは、教育長は業務多忙の為、ご退席とさせて頂き

ます。

○教育長 すみませんが、どうぞよろしく、お願い致します。

○事務局 [机上配布資料の確認]

○事務局 これから議事につきましては、渡邊会長にお願いしたいと思えます。

○渡邊会長 大きな声でやりますので、よろしくお願い致します。それでは、令和2年度・3年度実施計画の調査について、事務局のほうから説明をお願いします。

○事務局 先ほどお配りした【資料1】になります。議事1は、生涯学習に関わる実施事業(25課)の進行管理をみなさんにも確認して頂くというのが、その趣旨になります。

【資料2】は、後期実施計画(今年度からの5か年計画)をまとめたときに、再掲載を含めて171事業あり(含めないと154)、9事業については、所管課から、審議会などを設けて進行管理をしている事業でした。その所管課で進行管理を行っている事業については、審議会での議論の内容を一覧表にまとめさせて頂きました。その中で、「子ども子育て会議」に関しては、追記ということになります。

【資料3】は、【資料1】を分析したものです。その中では、評価事業の中で、未実施の事業がありました。中止もしくは延期になっていたものに関しては、これはコロナ禍での関係。改善・見直しもけっこうあるのですが、コロナ禍なので、とにかく創意工夫をしながら、なんとか事業を続けてゆきたいというものが多いいという分析結果になっていました。廃止・休止については、1つを除けば、コロナの影響によるものがほとんどでした。なお、コロナの影響ではなく廃止になったものは、緑の講習会でした。これに関しては民間もやっているのでR4年度から廃

止することになり、今年度は縮小するという報告でした。

【資料4】は、コロナの影響を受けた事業についてです。49事業が何らかの影響を受けていましたが、コロナ禍における事業のあり方については、パターンが出きってきた感があります。イベント関係では、人数制限、分散開催（場所の分散・実施時期の分散）といった対応をとっていました。屋外では、検温・消毒＋密集・密接の回避、であり、屋内では検温・消毒に加え、＋3密の回避、です。講座については、対面形式から講義形式、オンラインでの開催にするというのがパターンでした。

〔その他、資料の修正〕

○事務局 続いて、審議委員からの質疑および回答について、3委員から前質問を頂戴しております。まず、大和委員の質問からですが、

（説明）

○事務局 続いて、鈴木浩委員からのご質問です。

（説明）

○事務局 続いて、古内委員からのご質問です。3問頂きました。

（説明）

○事務局 以上で、事務局からの説明は終わります。議長、お願いいたします。

○渡邊会長 委員から前もってご質問頂いたところに関しては、回答を頂いたわけですがけれども、今日は前もって配られた資料に関しましては、全部読んで頂けていると思いますけれども、その中で何か、それ以外で何かご質問がある方がいらっしゃいましたら、ここで伺いたいと思います。ありませんか？大丈夫ですかね？それでは、私から1つだけ。

○渡邊会長 長寿大学について。我孫子では4年制ですが、他市では2年制の大学もあります。我孫子市はずっと4年制ですが、2年生についてはやられる予定はあるのでしょうか？

○生涯学習課長 我孫子の長寿大学では4年制を採用していますが、それ以外に、「熟年備学」という1年制の学級も持っていますので、4年間しっかり学ぶものと、短期間（1年）のもの、両方とも対応できる形で実施しているところでございます。

○中村委員 防災関係の教育（地震・異常天候など）については、市長部局ではそういう組織はあるのだが、教育委員会ではどのように行われているのか？どう市民に知らせているのか？

○生涯学習課長補佐 公民館の事業で出前講座がございまして、その中で消防や市民安全課が、1時間から1時間半くらいの時間で講習を実施しております。

○中村委員 防災ボランティアによる講習は個別に行われていますが、地域で災害等が発生した場合の連携について、市の防災計画にはあると思いますが、学ぶ機会はありますか？

○生涯学習課長 長寿大学などの各学級の中では、我孫子市には「伝説の消防士」みたいな方がおられるので、その方々を体育館などにお呼びして、防災や緊急時のための勉強会などを実施して頂いているものはございます。この数年はコロナの関係もあって実施に至ってありませんが、できれば、とてもいい話なので、そのプログラムをオープン化したいという話があります。しかし、ちょっと、今のところはできない状況ではございます。しかし、生涯学習課の中での防災教育といったことに関して言えば、先生を派遣する講座もございますし、学級の中で実際に生徒さんに覚えてもらうものもございます。しかし、自治会やまち協

などでそういった形での勉強をやりたいという場合には、こちらから出前講座で行く場合もありますし、計画の中で、市民安全課が説明をしに行く場合もございますので、防災教育となりますと、生涯学習課単独ではなく、市民安全課あたりとタイアップしながら実施をしてゆく形となります。

○大和委員 市民活動に携わって、近年話題にあがっている教員の働き方改革という視点から、部活動の指導員について（質問をさせていただきます）。部活動の顧問・指導員ということをお聞きしますが、それは教育委員会のどこがどこまで管理されているのか。それを教えてもらえますでしょうか。

○生涯学習部長 学校によっては、個々に指導員を呼んで、部活動の指導をしている方もいらっしゃると思います。

国の方では、総合型スポーツクラブが、ゆくゆくは部活動の指導も組み込んでやるのが理想的だというような発表もしているようですが、今、コロナ禍ではそういった体制づくりをしてゆける状況ではありませんので、まあ、コミュニティスクールの進捗も見ながら、生涯学習の中にどのような組み込んでいけるかといいますか、タイアップしてゆけるかが、今後の課題でもあります。

○大和委員 ありがとうございます。皆さんもご経験あると思いますけれども、部活動（における指導）は、（教科指導とはまた異なり、児童生徒の）精神というか人生を決める上で、体験からも疎かにすることはできません。そういう中で、部活動というと、先生方が（従来は）顧問の呼び名で教えていました。それが、最近では教員の職場環境と相まって一般の方も入り込めるようになりますよ、という情報を耳にしました。でも、教育という部分もあると思いますので、そのへんの課題を

どうするのか(市民団体等に委託する)、我孫子の子どもたちのことを考え質問させていただきました。

○渡邊会長 スポーツ協会さんはいかがですか？古内さん？

○古内委員 私は、我孫子市スポーツ協会に所属し、ソフトボール活動をしております。今年度、市内中学校のソフトボール部が、コロナ禍の関係や校庭のスペースの関係もある中で、生徒たちが部活動をしたいけれど、制約の中でなかなかできないでいる。そこで、当教育委員会文化・スポーツ課の計らいで、多目的広場ソフトボール場で練習される場面がありました。このことがきっかけとなり、私を含めたソフトボール協会のスタッフが、もちろん部活動顧問の先生と連携をとりながら、中学生と一緒に活動するという場面がありました。このことを通して、私たちは生徒たちから若さとパワーをもらい、一緒に活動することの楽しさや、適切な言葉づかいなど、多くのことを学ぶこともできました。ただいま大和委員が述べられたように、児童生徒は文化・スポーツを問わず、いろいろな部活動に一生懸命取り組んでいる実態があります。この分野については、鈴木委員の方が専門ではありますが、これからの教育活動の現場においては、教職員の働き方改革も含め、部活動の指導に当たっては、外部から専門的講師を招く方法は、たいへん大切なことかと思えます。ただ、指導方法の共通理解など、教職員と外部講師との深い連携の重要さは、けがなどの心配も含めて、不可欠と思えます。

○渡邊会長 有難うございます。スポーツに関する指導に関しては、まだまだという形ではあるとはいえ、ちょこちょこ、少しずつ、やっているところなのです。

○大和委員 会長もスポーツといった点では、お考えがあるようですので、安心致しました。要は、「2年後には、何か変わるんですよ」とい

う情報があります、他市では動きがあるようですので我孫子でも対応
お願いするところです。

○福田委員 資料1、35頁の移動図書館につきましては、新車両と旧
車両の2台を活用されています。その中で、巡回「中学校が1校」とな
っていますが、そのほかの中学校には回らないのでしょうか？

○生涯学習部長 そよかぜ号の旧車両は、三小、並木小、布佐小に行き
ますが、布佐中は布佐小に隣接している為、たまたま布佐小へ行った際
には、布佐中も利用してくれているというだけでございます。学校につ
きましては、移動図書館だけでなく、必要なものについては、オーダー
を頂いて、無いものについては各学校へ配送するというシステムがご
ざいます。

○渡邊会長 では、他にご質問がございましたら、また事務局のほうに
メールでお問い合わせ願いたいのですけれども。では続いて、議事2に
移りたいと思いますが、よろしいでしょうか？ 事務局から、お願いし
ます。

○渡邊会長 議事2については、「その他」ということで書かせていた
だきました。内容は、本日配布した物の中で、生涯学習審議会条例とい
う物があつたと思いますが、こちらを見て頂きたいと思います。条例の
中では、第7条部会の開催について書いておまして、今年度、生涯学
習部の中で、一つは、公民館の在り方というもの、それと、図書館の在
り方というものについて、今年度、検討をしたい。期間は短いのですけ
れども、開催時期は、各在り方部会ごとに、1月下旬から2月上旬に
各々1回ずつ開催したいと考えております。

部会については第2項に、「部会に属する委員は会長が指名」という

ことになりますので、部会委員については、また別途、日程調整をさせていただければ、ということで、公民館の在り方部会と、図書館の在り方部会。こちら各々、設置したいということが、議事2の内容でございます。以上です。

○事務局　　ということで、本来、私が指名するということになっているということなのですが、いちおう事務局のほうで少し探して頂いて、この方でしたらできるでしょう、ということで許可を頂いている方がいらっしゃいますので、そちらの方を指名させて頂くことにしたいと思います。

公民館の在り方部会：鈴木雅人委員、栗原委員、岩崎委員、渡邊委員
図書館の在り方部会：古内委員、福田委員、白水委員、渡邊委員、

よろしいでしょうか？

本来は、1回目で、部会長をこの場で選べればよいのですが、時間的な制約もあるので、委員長が部会長を指名させていただきます。

公民館の在り方部会につきましては、鈴木雅人委員にお願いしたのですが、よろしいでしょうか？図書館の在り方部会につきましては、白水委員にお願いするというので、よろしくお願ひします。それでは最後に、事務局から何かあればお願ひします。

○事務局　今の「在り方部会」で検討した内容につきましては、2月に開催予定の第2回審議会でご報告したいと思いますので、よろしくお願ひ致します。事務局からは以上でございます。

○渡邊会長　有難うございました。何か他になれば、今日は他に何もありませんので、これで第1回生涯学習審議委員会を閉会にしたいと思いますが、よろしいでしょうか？ どうもお疲れ様でした。

○参加者一同　お疲れ様でした。

午前15時00分散会